

(参考) 東京2020パラリンピック聖火リレーについて

○東京2020パラリンピック聖火リレーの概要

令和3年	8月12日(木)～8月20日(金)	8月20日(金)	8月21日(土)～24日(火)
セレモニー	聖火フェスティバル ※競技開催都県では、採火(式)や出立式等のほか、各都県内での聖火リレーを実施	開催都市(東京都)内 集火式	開催都市(東京都)内 聖火リレー
概要	(43道府県)	(競技開催都県) 8/17 静岡県 8/18 千葉県 8/19 埼玉県 8/20 東京都	47都道府県の火及びストーク・マンデビル(イギリス)で採火した火を一つに統合するセレモニー。 <u>各都道府県の代表者が1人立会い、火を掲げ、聖火の統合を祝う。</u> 8/20(金)に統合された一つの「東京2020パラリンピック聖火」により、開催都市で実施する聖火リレー。 <u>各都道府県の代表者が1人走行することになっており、本県代表者の走行日は、8/22(日)とされている。</u>

○千葉県聖火フェスティバル(令和3年8月18日(水)開催)の概要

	概要	千葉県 実施概要
採火(式)	「東京2020パラリンピック聖火」(大会の聖火)の元となる火を様々な都市で採火する(セレモニー)	県内54市町村の全てで火を起こします。
集火式	各都市で採火した複数の火を一つに集め「東京2020パラリンピック聖火(千葉県)」をつくるセレモニー	各市町村で採火した火を市原市内(市原スポーツパーク)で集め、「千葉県の聖火」とします。
聖火リレー	採火都市で行われるリレー(「東京2020パラリンピック聖火(千葉県)」を繋ぐ) [競技開催4都県のみ実施] 【参考】聖火リレーで使用するトーチ 	[リレールート] 千葉市内5区間(「参考資料」のとおり) [聖火リレーのみどころ] 競技会場のある千葉市の男女共同参画、福祉に関する複合施設であるハーモニアザ、パラスポーツの大会を数多く開催している「千葉ポートアリーナ」等を通過します。
出立式	開催都市(東京都)に採火した火「東京2020パラリンピック聖火(千葉県)」を送り出すセレモニー	千葉市内において、開催都市である東京に「千葉県の聖火」を送り出します。